



阿蘇に住みたい、それがすべての出発点でした。鹿兒島出身(夫)と長崎出身(妻)の二人はアウトドア派。あちこち駆けめぐるうち阿蘇にすっきり心を奪われ、「ここに住もう」。土地を得て、夫は会社に勤務しながら通ってログハウスを完成させる。小学生の子どもたちも移転。さて何を生業とするか考え、「やはり木だ」。夫は熊本の職業訓練校で家具づくりを学び、さらに師匠について修業し、手づくり家具工房を立ち上げた。「二十年経った今では笑い話ですけれど、たいへんな日々でした」。むろん悲壮感などない。すべて愉しんでいる。夫婦の明るさと度胸と心意気がすべての製品に染みているのだ。

あそ工房 橋口 靖・さつき

どんな困難も切なさも、ひとは輝きに変えられる。生まれも育ちも阿蘇。二十歳前、東京へ。あべまりあさんの波乱万丈人生の開幕だ。少女漫画家としてデビュー後、イラストレーターとして活躍を始める。が、人生には谷も森もある。それらの経験は、ひとりの女性の豊かさを生むことにもなった。還暦を過ぎ、ふるさと阿蘇に帰ってきた。そこから自分のほんとうにやりたかったことが大噴火する。本を書く、詞を書く、曲を作る、そして自分で歌いもする。困難も悲痛も、苦労も切なさもすべて、ひとは自分の輝きに変えられる。そのメッセージが多くのひとびとの心へ、ありのままに届いてゆく。

イラストレーター あべまりあ



怒っている日は作れないんです。中世ヨーロッパの農婦が人形になっている。素材はとうもろこしの皮、「公務員の夫は典型的な転勤族。日本中を放して暮らしました」。二十余年前、北海道に住んだ折、松本以智子さんはこの人形作りを教わった。とうもろこしといえば、故郷の阿蘇でも名産品だ。すっかり没頭した。夫の定年後、故郷に帰ってきて、いっそう磨きがかかる。天然素材の味わいをていねいに生かされた農婦たちは太陽の匂いがし、干し草のような風を感じさせる。気持ち穏やかでない皮が破れたり垂んだりしてしまう。だから、「怒りっぽい日は一体も作れないです」。

とうきび人形 松本以智子

火の国阿蘇の
恵みのブランド

あそ
zen
Aso City

あるがまま、という貴さ。
人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、
阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局
(阿蘇市観光課)
TEL. 0967-22-3174 / FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com

● 阿蘇の自然を舞台にした人びとの営みこそ大きな力を持っている、という考えで2013年秋にスタートした「火の国阿蘇の恵みのブランド-然」。活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作しています。

● 「然の人びと」は現在も取材進行中です。輝いている阿蘇人をどしどしご紹介ください。自薦他薦を問いません。

今月の主な内容・CONTENTS

4 [特集1] 地震直後だからこそ、災害に備えるー

8 平成 28 年熊本地震 阿蘇市の被害状況

10 緊急インタビュー 熊本地震、火山活動との関連は？

12 子どもの予防接種

14 まちの話題 _ 復興に向けてー

15 人権作文 旧宮地小学校 1 年 森本暖花さん

16 市役所からのお知らせ

19 地域の代表が決まりました 117 行政区長の紹介

20 暮らしの情報

22 阿蘇医療センター通信 No.8

23 図書館へ行こう！

24 暮らしカレンダー&お慶び・寄付

26 [特集2] **然** ができるまで。

28 熊本県市町村広報担当者による合同特集
18 歳。だから、投票に行く

30 お知らせ端末をスマホで！

31 地産地消クッキング 旬の野菜のちくわづめ天ぷら
さわやかフレッシュマン 岩下小太郎さん(JA阿蘇)

32 阿蘇ユネスコジオパーク探訪

今月号の表紙

一の宮中学校で5月22日、体育大会が行われ、全校生徒281人が『駆ける～私たちが届ける笑顔のエール～』をスローガンに運動場を駆け巡りました。

地震後、避難所となった一の宮小学校では、自主的にボランティアとして避難者のために活動した生徒たち。黄、青、赤団それぞれの団長は「こんな時だからこそ一丸となって地域を盛り上げていくことが自分たちの使命。地域やボランティア、家族への感謝の気持ちを表したい」と元氣よく選手宣誓しました。



市役所からのお知らせ

- 【熊本地震関連】上下水道料金を全額免除します [P16]
- 児童手当の現況届は6月30日(木)まで [P16]
- 賃借や売買の権利移動/贈与、相続/農業者年金 [P17]
- 市長に直接ご意見・ご提案を！「ハイ、市長です。」受付中！ [P18]
- 第24回参議院議員通常選挙 [P18]

暮らしの情報

▷狂犬病予防注射(巡回接種)は延期します ▷第58回金婚夫婦表彰該当者受付 ▷道路河川環境美化コンクールは中止します ▷肥後っ子サポートセンターをご利用ください！▷皆さんの就職活動をお手伝いしています！▷熊本県介護支援専門員実務研修受講試験 ▷ボーイスカウト募集 ▷阿蘇を照らすは蛍の光！碧水ホテルの里ツアー

夢を追いかける青少年の声を届けますー

夢を追いかけて

ぼくは、野球チームに入っています。野球の練習ができることは当たり前だと思っていたけれど、突然の地震が熊本を襲い生活が一変しました。その頃は、夜は車内で寝泊まりし、大好きな野球もできなくなりました。

そんなある日、テレビでプロ野球の選手が「この試合に勝って、熊本の方たちを元気づけたい」と話していました。それを見て、ぼくはとても勇気づけられました。

だから、ぼくは将来、そんなプロ野球選手になれるよう頑張っていきたいです。

岩下 真大

いわした まひろ/波野小学校・6年

